

「第4回小学生ジオ探検隊」事業報告書

企画指導専門職 小宮 広明

1 事業概要

- (1) 実施期間 平成 28 年 1 月 17 日（日）【日帰り実施】
- (2) 活動場所 国立阿蘇青少年交流の家、立野峡谷ジオサイト
- (3) 参加者 12 名
- (4) 講師 池辺 伸一郎 氏（久木文化財団 阿蘇火山博物館 館長）
広瀬 顕美 氏（阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）
山本 セツ 氏（阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）
花岡 玲子 氏（阿蘇ジオパークガイド協会 ジオガイド）
- (5) 事業内容 ① 立野峡谷ジオサイト探検
 - ・ 阿蘇長陽大橋展望所
 - ・ 立野峡谷（碧流キャンプ場周辺）② ジオマップづくり、発表会

2 成果と課題

(1) 成果

- ① プログラムの計画段階から、阿蘇火山博物館長、ジオガイドの方など、専門家の方からアドバイスを頂き、安全でかつ充実した活動ができた。特に、立野峡谷の野外観察場所（碧流キャンプ場周辺）は、現在立ち入り規制のある区域であったが、南阿蘇村役場建設課の方の協力により貴重な地形を観察することができた。
- ② これまでの「小学生ジオ探検隊」のまとめとして、班によるジオマップづくりと発表会を行ったが、ジオガイドの方のサポートもあり充実した活動ができた。特にジオマップづくりでは、これまで記録してきた自らのノートを活用したり、ジオガイドの方に熱心に質問したりする場面が見られるなど、参加者の意欲的な姿勢が印象的であった。
- ③ 参加者の感想には、「小学生ジオ探検に参加してよかったですと思います。なぜなら、阿蘇のことがたくさん分かったし、何より阿蘇のことが好きになったからです。阿蘇のことを友だちや家の人に阿蘇のことをたくさん教えようと思いました。」「第 1 回目のジオ探検と比べるとずいぶん分かってきたと思いました。来年も 3 期生として参加したいと思いました。」「今まで行ったところを振り返ると楽しい思い出がたくさん頭の中に出てきます。（中略）今日は最後なのでさみしいです。なので次の 4 期生の探検のときも 3 期生として来たいと思います。」など、これまでの探検を振り返るものが多く見られた。何より、学んだことを伝えたいという参加者の声が多く聞けたことは、学ぶ意欲の向上のあらわれだと感じる。

(2) 課題

今回の参加者は、ジュニアジオガイド 3 期生としての認定を行った。今後、その参加者の活躍の場を設ける必要がある。また、「もっと阿蘇について知りたい。」「次の探検にも参加したい。」という参加者の声も、次年度の事業に生かしていくことができればと思う。



ジオ博士(池辺館長)の説明に耳を傾ける参加者



立野峡谷の川原に向う参加者



柱状節理のスケッチを行う参加者



ジオマップづくりに取り組む参加者



発表原稿のアドバイスを受ける参加者



発表会の様子



ジュニアジオガイド(第3期生)認定書授与式



認定書を持つての集合写真